

PRESS RELEASE

地域の歯科医院が「国際的な学びの場」に 台湾・仁徳医護管理専科学校の学生6名を約1カ月間受け入れ 日本の歯科医院で歯科外来診療・訪問診療を学ぶ

医療法人社団デンタルケアコミュニティが運営するフォレストデンタルは、2026年8月、台湾の仁徳医護管理専科学校 口腔衛生学科の学生6名を約1カ月間受け入れています。

今回の実習は、フォレストデンタル大宮とフォレストデンタル鴻巣の2院で実施。それぞれの医院で合計6名の学生が実習を行っています。外来診療だけでなく訪問診療にも触れながら、日本における歯科衛生士の役割や地域歯科医療、多職種連携について学びます。

仁徳医護管理専科学校とは2024年から研修に関する連携を開始しており、今回の受け入れは昨年に続き2回目です。地域の診療所で日々行われている歯科医療そのものを教育の場として開き、国境を越えた学びへつなげる取り組みを継続しています。

受け入れに先立ち、7月には台湾の学校を訪問

今回の実習に向けて、フォレストデンタルのスタッフは7月に台湾を訪問し、仁徳医護管理専科学校で学生に向けた講習を実施。日本での実習を始める前に、学生と直接顔を合わせ、歯科医療について学ぶ機会を設けるとともに、実習に向けた交流を行いました。

実習内容だけでなく、受け入れ初日には日本での生活についてもオリエンテーションを行い、学生が安心して実習に取り組めるよう、生活面も含めてサポートしています。歯科医療を学ぶことに加え、日本での生活や文化に触れることも、今回の受け入れの目的の一つです。

台湾と日本、異なる制度の中で学ぶ口腔衛生

台湾では、日本のような「歯科衛生士」の国家資格制度は現在ありません。一方で、大学や専門教育機関では口腔衛生について学ぶ教育が行われており、今回実習に参加する学生6名も、仁徳医護管理専科学校の口腔衛生学科で学んでいます。

今回の実習では、台湾で口腔衛生を学ぶ学生が、日本の歯科医院で実際の診療現場を見学し、日本における歯科衛生士の仕事や役割について学びます。

外来診療だけでなく訪問診療にも触れることで、日本では歯科衛生士がどのような場面で患者さまの口腔健康を支えているのかを知る機会としています。

制度や教育環境の違いを知ることは、学生にとって日本の歯科医療を理解するきっかけになるだけでなく、受け入れるスタッフにとっても、自分たちが担っている歯科衛生士の仕事や役割を改めて考える機会となります。



実習前のオリエンテーション。
台湾から来た学生6名とスタッフ、統括院長



チェアサイドでタブレットを操作しながら、
診療の様子を学ぶ学生



歯科衛生士スタッフの診療について、
実際の業務を経験する学生

外来診療と訪問診療- 地域の「リアルな歯科医療」を学ぶ

実習では、歯科衛生士が行う業務を中心に、外来診療と訪問診療の両方を経験します。外来診療では、患者さまへの対応や診療を支える歯科衛生士の業務を実際の診療現場で学びます。また、訪問診療にも同行し、歯科医院を訪れることが難しい方のもとへ歯科医療を届ける訪問診療の現場を経験します。

外来・訪問それぞれの現場で、患者さまとの関わり方やスタッフ同士の連携、また介護や医科といった多職種との連携など、実際の診療を通してさまざまな経験をしてもらいます。教育施設の中だけでは得にくい、患者さまの生活に近い地域医療の現場を学びの場として提供します。

実習だけでなく、日本での生活もサポート

約1カ月間の日本での滞在を安心して過ごせるよう、フォレストデンタルでは実習面だけでなく、生活面についてもサポートしています。

受け入れにあたっては、日本での生活に関するオリエンテーションを行い、学生が実習に集中できる環境を整えています。実習を通して歯科医療を学ぶだけでなく、日本での生活や文化に触れることも、今回の受け入れの目的の一つです。



フォレストデンタルのスタッフが実習をサポート



オリエンテーションで真剣に話を聞く台湾学生たち



学生にオリジナルのスクラブをプレゼント

2024年から続く、台湾の学校との研修連携

フォレストデンタルと仁徳医護管理専科学校は、2024年から研修に関する連携を行っています。昨年に続き今回も学生を受け入れることで、台湾と日本、それぞれの歯科医療について知る機会を継続しています。今後も、学生が実際の歯科医療の現場を知る機会をつくるとともに、スタッフにとっても海外の歯科医療や歯科衛生士教育について知る機会として、継続的な交流を行っていきます。

【今回の受け入れ概要】

項目	内容
学校	台湾・仁徳医護管理専科学校 口腔衛生学科
受け入れ人数	学生6名
受け入れ医院	フォレストデンタル大宮 3名／フォレストデンタル鴻巣 3名
期間	2026年8月・約1カ月間
実習内容	外来診療、訪問診療、歯科衛生士業務等

患者さまのご理解とご協力のもと、 実習を行います

今回の実習では、実際の歯科診療の現場を学ぶため、患者さまの診療に学生が見学・同行させていただく場合があります。学生が日本の歯科医療や歯科衛生士の役割を学ぶ貴重な機会となる一方、患者さまに安心して診療を受けていただくことを第一に考え、診療への影響や個人情報・プライバシーに十分配慮しながら実施します。

実習へのご理解とご協力をいただく患者さまのお力添えが、学生にとって実際の医療現場を学ぶ大切な機会となります。フォレストデンタルでは、患者さまへの配慮を大切にしながら、学生にとっても有意義な実習となるよう取り組んでまいります。

海外での医療活動・教育活動にも継続して取り組む

フォレストデンタルでは、台湾の教育機関との研修連携や学生の受け入れだけでなく、海外での医療支援にも継続して取り組んでいます。2026年も、カンボジアで医科・歯科のスタッフが合同で医療支援活動を実施し、現地での診療支援や口腔保健指導、学校・地域での予防活動などを通じて、現地の方々への医療支援に取り組んでいます。

台湾での学生受け入れとカンボジアでの医療支援は内容こそ異なりますが、海外の医療現場や教育の場にスタッフが関わり、現地の方々や学生との交流を通して学ぶ貴重な機会となっています。



診療所の枠を越え、歯科医療を通じて地域から世界へ

フォレストデンタルグループが目指しているのは、単に地域で歯科診療を行うだけの医療法人ではありません。

地域の患者さまに質の高い歯科医療を提供することを基盤としながら、次世代の歯科医療人材を育てる「教育」、地域社会への「貢献」、そして国境を越えた「国際交流・医療支援」まで、歯科医療を通じて私たちに何ができるのかを考え、実践し続けています。



今回、台湾・仁徳医護管理専科学校の学生6名を約1カ月にわたり日本の歯科医院で受け入れる取り組みも、その一つです。海外の学生を短期間の見学にとどめるのではなく、実際の外来診療や訪問診療に同行し、日本の歯科衛生士の役割、多職種連携、そして地域医療の現場そのものを学ぶ機会を継続的に提供することは、私たちにとっても大きな挑戦です。本来、こうした教育や国際交流は大学や大規模な教育・医療機関が担うイメージが強い分野かもしれませんが。しかし私たちは、地域に根差した歯科医療法人だからこそ、実際の患者さまの生活に最も近い「リアルな歯科医療の現場」を教育の場として提供できると考えています。

そして海外の学生を受け入れることは、学生のためだけではなく、異なる文化や医療制度、歯科医療に対する考え方に触れることで、受け入れる歯科医師・歯科衛生士・スタッフ自身も学び、自らの仕事や歯科医療の価値を改めて見つめ直す機会となっています。

「歯科医療を通じて、人と地域、そして社会に貢献する」

台湾の教育機関との継続的な交流、カンボジアでの医療支援、そして日々の地域歯科医療。活動する場所や内容は異なっても、根底にあるのはこの考えです。そしてそれは、法人理念である「世のため 人のために 共に生きる」という言葉にも通じています。

フォレストデンタルグループはこれからも、診療室の中だけに歯科医療の可能性を限定することなく、地域医療、人材育成、教育、国際交流、海外での医療支援など、さまざまな分野に挑戦していきます。

そして、こうした取り組みに共感する歯科医師・歯科衛生士・スタッフとともに、「ここで働くことで、診療技術だけではなく経験や成長を得られる法人」を目指していきます。

地域から、歯科医療の未来へ。

そして、日本から世界へ。

私たちはこれからも、歯科だからできること、歯科医療法人だからできることに挑戦し続けます。カンボジアでの医療支援活動については、[こちらのプレスリリース](#)で詳しく紹介しています。

■医療法人社団デンタルケアコミュニティ フォレストデンタルについて

「世のため 人のため 共に生きる」の理念のもと、これまで関東（東京都・埼玉県・千葉県）、関西（京都府）に歯科医院を展開。歯科診療だけでなく、国際支援、教育にも取り組んでいます。今後も歯科医院の全国展開・事業拡大を控えており、歯科医師や各職種スタッフの採用も積極的に行っています。

【沿革】

2010年 西東京院開院
NPO共生フォーラムによるカンボジア支援プロジェクトへ参画
2011年 あやせ院開院
2013年 鴻巣院開院
2016年 「かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所」認定
※現在は「口腔管理体制強化（口管強）」に名称変更
2017年 川越院開院
日本大学医学部歯科口腔外科との連携開始
カンボジア院開院（アンコール共生病院内）
2018年 西新宿院開院
2022年 大宮院開院
2023年 川越院移転リニューアル
2024年 京都洛西院開院
2026年3月 千葉・習志野院開院

医療法人社団デンタルケアコミュニティ フォレストデンタルは、海外の歯科衛生士学科との連携やカンボジア医療支援などの取り組みを通じて、国際的な人材育成に取り組む歯科医療法人です。現場での実践教育を通して、グローバルな視点と確かな臨床力を育んでいます。

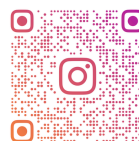
- ・新規OPENにも積極的に関わることができ、立ち上げの段階から医院づくりに携わりたい方。
- ・現場でしっかりスキルを磨きたい方にとっても、成長したい方。
- ・指導する立場としてスキルを磨きたい方、確かな指導のもとで成長したい方。

お互いに学び合いながら成長できる、多様な人材が活躍できるチーム。

教育・研修・国際交流に関心のある方はもちろん、「新しい医院づくりに関わりたい」「臨床力を高めたい」という方も、ぜひお気軽にお問合せ・ご応募ください。

医療法人社団デンタルケアコミュニティ 法人全体サイト  **CLICK**

全医院・各職種対象 採用サイト  **CLICK**



FORESTDENTAL_OFFICIAL

法人公式Instagram

< 本件に関する報道関係者の方からのお問い合わせ・取材依頼 >

医療法人社団デンタルケアコミュニティ法人事務局 TEL:03-5771-2691